

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2017年7月9日号



南民主商工会の総会で、挨拶させて頂きました

7月1日、南民主商工会の総会が開かれ、市議会報告も兼ねて、連帯の挨拶をさせて頂きました。井上議員は、常々、「中小企業全般とともに、零細自営業者への支援・底上げ策を」と求めています。



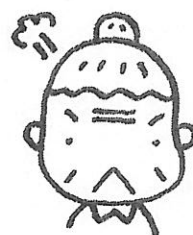
第一法律事務所の「憲法講座」で地方自治などについて勉強(6/29)

井上けんじ議会報告 敬老乗車証特集号

敬老乗車証の問題について、簡単な経過報告特集号パンフを創りました。詳細は井上議員迄。

割に値上げされた老人医療を1割に戻すことなども要求項目に挙げられています。日本共産党も参加している運動です。ご協力、よろしく願います。右の写真は6/28署名運動のスタンプ集会にて。

来年度、今のままで介護保険料の値上げが必至です。介護保険は三年毎に、サービス量とそれに見合う保険料の計画を立てて運営されています。今年度は、2015年と17年の計画期間の三年目です。来年度からの三年間が、次期計画期間となり、保険料が見直されます。払える能力を無視し、サービス量の半分を保険料で賄うという仕組み



「いのちの署名」は、この期に市議会では、井上議員の質問

み自体の改善、公費負担を大幅に増やすことが必要です。利用料も、1割負担が原則なのに、所得によっては既に2割、来夏からは一定所得以上の場合、何と3割にも値上げされます。5日の市議会委員会で、

「いのちの署名」にご協力を

医療や介護の改善をめざす運動です

「保険」なのに、要支れから考えていく」との答弁に留まりました。市民負担が増えていくことについても問題意識は皆無で、現行制度への無批判的追随、国言いなりの姿勢です。「医療や介護の改善をめざす運動」は、この期に市議会では、井上議員の質問

介護保険料、来年度は値上げ必至 利用料も、所得によっては三割負担へ!?

援者のヘルパー派遣とデイサービスが保険からはずされた問題(総合事業)についても追及しましたが、「国の制度だから」との答弁に終始。全くの思考停止状態です。その他、井上議員は、民泊や教育勸語の問題などについても質問しました。



子どもの貧困を考えるつどい(7/2)



「中小企業憲章」研修交流会(6/30)